


事業番号	06 06 04	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	廃棄物監視指導事業費	部局	環境部	課・室	資源循環推進課		
		実施期間	S46 ~	E-mail	junkan@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献						

1 現状と課題

目指す姿	排出事業者及び処理業者に対する監視指導を行うことにより、廃棄物の適正処理を推進して、安心・安全な生活環境を確保する。また、市町村等と連携した監視や防止活動により、不法投棄の減少を目指す。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・佐久、上伊那、松本、長野地域振興局に廃棄物業務を集約し、廃棄物監視員、廃棄物指導員を複数配置 ・全県下に不法投棄監視連絡員を配置(100人) ・産業廃棄物関係事業者等への立入検査の実施 ・不法投棄防止夜間監視、産業廃棄物収集運搬車両点検の実施 など 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄の発見件数は未だ年間2千7百件余りあり、引き続き不法投棄等不適正処理の防止に取り組む必要がある。 ・監視指導に努めているが、廃棄物の排出事業者や処理業者等による不適切な処理が見られ、引き続き立入検査を効果的かつ適切に行う必要がある。 ・廃棄物関係業務(監視指導や許認可)は、法令等の専門知識を要する上、行政処分等の公権力を行使する機会が多く、適正かつ慎重な事務処理が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄を防止するため、県、市町村、住民等による協働体制を推進し、早期発見と迅速な事案解決を図る。 ・立入検査等をより効果的かつ確実に行うため、重点事項を定め計画的に実施するほか、監視員等に対して法令及び事例研究の研修を実施する。 ・R3年度に廃棄物等に係る立入検査・各種許可情報を一元化するシステムを導入したことにより、事務の正確性の確保及び業務の効率化を図る。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 廃棄物の不適正処理防止 <ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物関係事業者等への立入検査の実施 ・不法投棄ホットラインの設置 ・不法投棄防止夜間監視、産業廃棄物収集運搬車両点検等の実施 など ✓ 不法投棄監視連絡員の配置 <ul style="list-style-type: none"> ・全県下に100名の不法投棄監視連絡員を配置 ・住民との連携による広範囲、きめ細やかな情報収集等早期・適切な対応を図る。 ✓ 市町村職員の県職員併任制度 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村職員に産業廃棄物処理業者等への立入検査権を付与 ・市町村と県との連携・情報交換を一層密にして対応を図る。 	 <p>産業廃棄物収集運搬車両点検</p>
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【DX】産業廃棄物関係事業者情報等管理システムを導入したことにより、これまで紙で行っていた立入検査や業者への指導記録を電子データとして蓄積し、過去の指導記録を確認することにより、迅速な指導等を図る仕組みを作成。

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)					
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度		
1	立入検査数	件	14,226	↓	8,196	↗	9,500	9,500	0	0	要求 予算案	49,492 49,492	
2	監視連絡員によるパトロール	時間	10,375	↗	12,504	↓	12,000	12,000	49,103	49,001	要求 予算案	49,492 49,492	
3									0	0	要求 予算案	49,492 49,492	
4									49,103	49,001	要求 予算案	49,492 49,492	
5									22,374	24,573	要求 予算案	24,725 24,725	
									決算額(B)		44,824		
									職員数(人)		19.0 19.0		19.0
設定理由	成果指標	1.産業廃棄物適正処理を推進するための指標 2.不法投棄の早期発見、未然防止を図るための指標											
	目標値	1.9,500件(立入検査対象施設×立入検査実施頻度) 2.年間延べ12,000時間(100人×12月×10時間/月)											

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号	06 06 04	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	廃棄物監視指導事業費		部局	環境部	課・室	資源循環推進課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	廃棄物監視指導事業費	49,103 千円	49,001 千円	要求 49,492 予算案 49,492 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	廃棄物指導員の配置	直接	佐久、上伊那、松本、長野地域振興局に廃棄物指導員(警察OB等)を各2名配置(8名)		
2	不法投棄監視連絡員の配置	直接	全県下に不法投棄監視連絡員を配置(100名) 【月10時間程度のパトロールを実施】		
3	廃棄物不適正処理防止対策	直接	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物関係業者等への立入検査の実施 不法投棄ホットラインの設置【24時間受付】 不法投棄防止夜間監視等の実施 ドローンによる廃棄物上空監視の実施 環境保全指導員の配置(1名) 		